令和７年度事業報告

１．概要

我が国に於いては、人口減及び少子高齢化が年々進行している中、地域の人手不足や地域活性化が大きな課題となっており、働く意欲と能力のあるすべての高齢者が、年齢に関わりなく活動を続ける「生涯現役社会」の実現及び「人生 100 年時代」を見据え、高齢者の生きがいの充実や居場所づくりを担っているシルバー人材センターには、多くの期待が寄せられている状況です。

当センターでは、地域の高齢者が長年培ってきた豊富な経験と知識及び技能を活かすことができる就業機会を確保し提供することにより、健康の維持増進を図ると共に社会参加を促進し、地域社会づくりに貢献してきているものと考えています。

また、全シ協の会員拡大方針が新たに策定されたことに伴い、会員増加策について重要性が増し、今年度は、イオン小郡ショッピングセンターでシルバーフェアを開催するなどの新たな取り組みの実施で会員数を増加することができましたが、就業率が減少した為、更なる未就業会員対策の一環とし、新たな就業先の開拓が今後の大きな課題であると言えます。

事業実績については、福岡県の最低賃金改定に伴い、派遣料金の改定を実施したことなどにより、前年度対比 3,963 千円の増で実績額は 175,656 千円となっています。また、就業率については、未就業会員対策等を行いましたが、前年度対比 5.6 ポイント減の 90.4%となっています。

今後も公益社団法人として、市町民の皆様の信頼を得ながら、センターの基本理念を認識し、公益性を自覚してセンターの運営を行って参ります。

事業実績結果

（１）受託事業（一般）

会員の就業機会の確保及び会員の拡大を図るため、普及啓発部会を中心に市町の広報誌やホームページの活用の他、会員募集のチラシを会員宅の近隣住民にポスティングするなど広報活動を積極的に行いました。

また、イオン小郡ショッピングセンターで会員募集に特化したシルバーフェアを開催し会員獲得に努めました。

会員の希望や能力等に応じて、公平な就業機会の提供に努め、適正就業基準の推進、ローテーション就業などを進めました。

就業実績（派遣事業を含む）

項目	令和７年度	令和６年度	増減
年度末会員数	312 名	301 名	11 名
就業実人員	282 名	289 名	△7 名
就業率	90.4%	96.0%	△5.6 ﾎﾟｲﾝﾄ
契約金額	175,656,268 円	171,692,648 円	3,963,620 円

（２）受託事業（業務委託）

ア　小郡市高齢者社会活動支援センター管理業務

高齢者が持つ技能、技術、趣味及び特技を活かすことで、高齢者自身の生きがいを創出するための拠点づくりとして設置された小郡市高齢者社会活動支援センターも 20 年目を迎えました。センターでは自主事業として、地域の高齢者を対象にパソコン教室、スマートフォン教室などを開催しました。

会館利用者数　（単位：名）

部屋名	多目的ホール	会議室	合計
令和７年度	5,291	3,006	8,297
令和６年度	3,933	5,330	9,263

イ　ファミリー・サポート・センター事業

小郡市から委託を受けて事業運営を行っているファミリー･サポート･センターは、有償ボランティアでの子育て支援です。

ここ数年の活動は、年間 1,000 件を超えていますが、協力会員の高齢化による退会や働き方の変化による活動休止などで、実際に活動できる協力会員が減少し、動ける会員は複数人を掛け持ちするなど、自転車操業になっています。

依頼会員の登録は、困ったとき（いざという時）のための保険での登録から、即、利用開始を考えての登録に変わってきているように思われます。支援員として事務局に入っているシルバー人材センターの会員も、情報共有をしながら、マッチングの準備に追われています。

このような中でも、今年度は、協力会員として、また、両方会員として数名の登録があり、大活躍していただいています。意欲をもって登録された会員が、長く活動できるように支えていくことも、事務局の役割の一つです。今年度行った依頼会員との懇談会のように、会員との対話を大切にし、会員の声にもしっかり耳を傾けていきます。

また、今年度の活動の特徴は、お子さんの預かりと送迎が半々であったこと。お子さんの預かりでは、協力会員宅が基本となっていますが、依頼会員宅や急な対応がし易いファミサポ相談室での預かりが増えています。依頼会員宅での預かりでは、事前に現地で打ち合わせを行うことで、安全な預かりを心がけました。送迎では、市内に限らず、久留米や大宰府など市外への要望も増えてきています。

様々な要望で対応に困ることもでてきましたが、近隣のセンターとも連絡を取りながら、依頼会員のニーズにきめ細かく対応していきたいと考えています。

＜会員登録数＞　　＜利用件数＞

	依頼会員	協力会員	両方会員	会員合計	預かり	送迎	利用合計
令和７年度	410 名	67 名	10 名	487 名	548 件	509 件	1,057 件
令和６年度	384 名	80 名	12 名	476 名	285 件	932 件	1,217 件

（３）独自事業

高齢者の就業機会拡大のため、会員の創意と工夫により、就業を創出する事業として、独自事業を実施しました。

令和７年度より、エアコン清掃は受託事業へと配置変えを行いましたので、刃物研ぎ、パソコン教室、石焼きいも販売、しめ縄販売、野菜販売、木工品販売の６つの実施となりました。

石焼きいも販売では、例年小郡市体育館の駐車場で常設テントでの販売を実施してきましたが、体育館の建て替え工事に伴い、イベント出店がメインでの販売となり、大きく実績が減少しました。次年度は多くのお客様にご利用いただけるように対策を考え、対応したいと思います。

契約金額実績　　（単位：円）

職種	令和７年度	令和６年度	増減
刃物研ぎ	906,180	1,182,440	△276,260
エアコン清掃	16,000	3,086,000	△3,070,000
パソコン教室	252,790	377,170	△124,380
石焼きいも販売	2,085,230	2,713,980	△628,750
しめ縄販売	125,250	125,400	△150
野菜販売	343,320	340,040	3,280
木工品販売	290,193	348,336	△58,143
合計	4,018,963	8,173,366	△4,154,403

（４）労働者派遣事業

福岡県シルバー人材センター連合会の労働者派遣事業の小郡大刀洗事務所として、臨時的かつ短期的な就業または軽易な業務の範囲において、派遣労働を希望する会員を対象に、労働者派遣事業を実施しました。また、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づき、福岡県シルバー人材センター連合会と連携し、入職時訓練及び１年訓練を実施しました。

派遣事業実績

	令和７年度	令和６年度	増減
受注件数	57 件	58 件	△1 件
契約金額	54,137,184 円	43,516,036 円	10,621,148 円
手数料収入	3,185,288 円	2,610,103 円	575,185 円

（５）普及啓発事業

シルバー事業の意義を社会に広く周知するとともに、高齢者の加入を促進するため、次の事項を重点に効果的な普及啓発活動を推進しました。

ア　全国普及啓発促進月間の取り組み

・会員による近隣住民へ会員募集チラシのポスティング
・小郡市長、大刀洗町長への要望活動
・県道鳥栖朝倉線のボランティア清掃作業（中止）
・総合保健福祉センター「あすてらす」にてＰＲ用ＤＶＤの放映

イ　広報活動

・会報「あすなろ」第 66 号、第 67 号を発行し、全世帯配付
・小郡市、大刀洗町の広報誌を活用したＰＲ
・公共施設へのポスター掲示
・ホームページによる会員募集の動画掲載
・小郡市役所シティナビタ番号案内にて会員募集広告を放映
・大刀洗町役場モニター画面にて会員募集ＰＲ画像を放映
・女性会員拡大及び就業拡大推進

ウ　地域交流活動

・地域の小学生を対象にした夏休みこども工作教室の開催
・大刀洗町ドリームまつりへの参加
・シルボンヌ委員会「Café こうのとり」の活動

エ　社会参加活動

・宝満川一斉清掃・花火大会会場清掃・西鉄小郡駅前周辺清掃
・ひばりロードレースコース清掃（中止）・大刀洗町運動公園清掃除草

（6）安全就業推進事業

ア　全体の状況

昨年6月「職場における熱中症対策の強化について」、省令改正や厚生労働省の通達により熱中症発症時の報告体制の整備や対応手順の作成を求められました。当センターではフローチャートを作成し安全だよりに掲載するとともに、屋外作業を午前中で切り上げるよう指導しました。多くの会員が空調服を着用するなど自衛策を講じ、8月の就業を休むといった職群班も一部に見られました。健康管理をベースに作業管理で熱中症を未然に防ぐよう、今後も組織全体で熱中症対策を強化してまいります。

イ　傷害事故、賠償事故

令和7年度は厳しい夏場にも事故は無く大幅な事故削減が期待されましたが、秋以降後半になって8件の事故が発生しました。傷害事故では、鎌やバリカン等刃物での切創が相次ぎました。そんな中特筆すべきは、刈払班が2年連続で無事故だったことであり、全国のセンターで依然石跳ね事故が減らない状況において、大変評価される結果だと言えます。尚、前年度事故が多かった事務系や管理等の職種における事故はありませんでした。

年度	傷害事故	賠償責任事故	交通事故（物損）	合計
令和7年度	4件	3件	1件	8件
令和6年度	3件	3件	3件	9件

ウ　安全就業委員会

5回開催した安全就業委員会では、事故発生時の状況分析と再発防止策の検討をしました。安全パトロールの結果についても巡視者が報告をし、気になった点や問題がある場合に対策等を討議しています。令和7年度の安全パトロールは15回実施し、合計68か所の現場をまわりました。大きな安全違反は無いものの、現場環境が高齢者には難易度が高いと思われるケースがあり、受注時の精査がさらに必要となっています。

運転業務及び公用車の運転における就業年齢制限について検討をした結果、過去1年間の無事故無違反の証明を提出することで80歳から最高83歳まで1年毎の延長を認めることとしました。

（7）相談事業

ア 入会説明会・入会相談会の開催

シルバー人材センターに興味を持たれている高齢者のために、入会希望者説明会を、小郡市と大刀洗町でそれぞれ毎月2回開催し、入会しようと思われた方には、その後入会申込者説明会を開催し、センター事業をよく理解したうえで会員登録をして頂きました。

入会希望者説明会実績

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	11月 フェア	12月	1月	2月	3月	合計
参加者	8	6	2	2	7	8	11	5	17	5	6	8	12	97

イ 就業相談の実施

令和8年1月に会員を対象に就業相談日を設け、就業相談を行いました。また、地域の高齢者を対象に、来訪や電話による就業相談や入会促進を行いました。

（8）研修・講習事業

就業に必要となる基礎的な知識や技能を身に付け、会員のスキルアップを図るため、講習会及び研修会を実施しました。

講習会実施状況

講習会名	内　容	参加人数
子育て支援講習	こどもの預かりと人権について	31
接遇講習会	地域に求められるシルバー人材センターを目指して	214
刈払機安全操作講習会	刈払機の安全な取扱いについて	10
自動車安全運転講習会	自動車使用における検証・実技	10
合　計		265